


(別紙3-①)

令和3年度 学校体育実技指導協力者派遣事業（水泳） 実施報告書

学校名	富士市立広見小学校
実施日	令和 3 年 6 月 24 日 (木)
実施集団	3 年 1 組 (28人)、 3 年 2 組 (29人) 【 合計 : 57人 】
活動内容	<ul style="list-style-type: none">• 水に慣れる活動（歩く、走る）• 伏し浮きの練習（ビート板を使って、頭をつける、片足を上げる）• け伸びの練習（ビート板を使いながら、壁を蹴って浮く）
<p>< 先生の感想 ></p> <p>子供の能力に合わせて、指導の仕方を考えてくださり、勉強になった。段階的に水に慣らしていく方法を知ることができた。子どもたちも、少しずつ水に慣れ、楽しく浮いたり、け伸びをしたりしていた。今後の指導の参考にしていきたい。</p>	
<p>< 子供の感想 ></p> <p>水泳の先生に教えてもらったぶくぶく、パッをやってみたら、前までは顔をつけられなかったのに、少し長い間、顔をつけられるようになりました。 (3年1組 佐野 莉衣奈)</p> <p>潜るときに、頭からつけて潜って、苦しくなったら、水の中でぶくぶくすることを教えてもらいました。水泳の先生に教えてもらったことが、できるようになりました。 (3年2組 鈴木 凜)</p>	
	

(別紙3-①)

令和3年度 学校体育実技指導協力者派遣事業（水泳） 実施報告書

学校名	富士市立広見小学校
実施日	令和 3 年 7 月 1 日 (木)
実施集団	3 年 3 組 (28人)、 3 年 4 組 (28人) 【 合計 : 56 人 】
活動内容	<ul style="list-style-type: none">・雨天だったため、教室での講話と実技の実習となった。・水泳の授業は、「命を守るためにあること」について話があった。・水の中に潜るときの息遣いについて教わった。・けのびの姿勢や潜り方、水中での進み方について行った。
<p>< 先生の感想 ></p> <p>水が苦手な子供の「ビート板を使っても沈んでしまう。」という質問に答えながらの実技であった。水が苦手な子供も、潜り方や姿勢について教室で確認しながら取り組む様子が見られてよかった。</p>	
<p>< 子供の感想 ></p> <p>今まで怖くて泳げなかったけど、泳ぎ方のコツを教えてもらったおかげで、プールが怖くなくなりました。次のプールで泳げそうで、うれしいです。</p> <p style="text-align: right;">(3年3組 鈴木 雛乃)</p> <p>上がりたいときは、手のひらを下にして、下がりたいときには手のひらを上にすることを説明してもらったのでやってみたいです。次のプールが楽しみになりました。</p> <p style="text-align: right;">(3年4組 守田 幸心寧)</p>	
	